



平成27年8月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成27年4月13日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 マルマエ

コード番号 6264 URL <http://www.marumae.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 前田 俊一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長

(氏名) 藤山 敏久

TEL 0996-64-2900

四半期報告書提出予定日 平成27年4月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年8月期第2四半期の業績(平成26年9月1日～平成27年2月28日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年8月期第2四半期	1,023	45.8	171	55.9	168	62.0	181	61.4
26年8月期第2四半期	701	20.0	109	36.6	103	18.8	112	30.8

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年8月期第2四半期	103.47	73.47
26年8月期第2四半期	64.39	45.62

(注)当社は、平成26年3月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年8月期第2四半期	1,990	583	29.3
26年8月期	1,765	396	22.4

(参考)自己資本 27年8月期第2四半期 583百万円 26年8月期 396百万円

(注)当社は、平成26年3月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産を算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年8月期	—	0.00	—	0.00	0.00
27年8月期	—	0.00	—	—	—
27年8月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年8月期の業績予想(平成26年9月1日～平成27年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,950	23.0	300	12.1	285	11.5	295	△2.5	168.00

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年8月期2Q	1,865,646 株	26年8月期	1,854,000 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

27年8月期2Q	109,447 株	26年8月期	109,447 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年8月期2Q	1,752,735 株	26年8月期2Q	1,744,600 株
----------	-------------	----------	-------------

(注)当社は、平成26年3月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、発行済株式数(普通株式)を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続の対象外であり、この決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく財務諸表の監査手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページ「経営成績に関する分析」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第2四半期累計期間	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、海外景気の下振れへの懸念が残る一方で、設備投資は横ばいとなっているものの、輸出及び企業収益や生産・雇用情勢等の企業部門には改善傾向がみられるなど緩やかな回復基調が続きました。

当社の主な販売分野である半導体業界におきましては、スマートフォンやタブレットPC等の携帯端末に加えて幅広い分野向けに需要が増加したことから、半導体製造装置の需要も堅調に推移しました。FPD業界におきましては、中国を中心にテレビ向けの液晶パネルに関連する大型液晶パネルの設備投資に再開の動きがみられました。

当社は、このような経済状況のもと、市場環境が好調を維持する半導体製造装置顧客内におけるシェア拡大に注力しました。また、需要拡大に合わせて生産設備増強や流動的人材の活用で生産体制の強化を図ることで売上高は好調に推移しました。FPD分野では、当社顧客の受注停滞が影響し低迷いたしました。その他分野におきましては、新型スマートフォンに関連した製造装置部品及びユニットのリピート受注が続くなど好調を維持しました。損益面では、受注品種の変化と外注活用の方針により、変動比率は増加しながらも、売上高増加と生産性向上により営業利益は前年同期を大きく上回りました。なお、期首の見込み通りではありますが「中小企業・小規模事業者ものづくり・商業・サービス革新事業に係る補助金」により特別利益が15百万円発生しております。

これらの結果、当第2四半期累計期間の業績は、売上高が1,023百万円(前年同期比45.8%増)、営業利益は171百万円(前年同期比55.9%増)、経常利益は168百万円(前年同期比62.0%増)、四半期純利益は181百万円(前年同期比61.4%増)となりました。

なお、当社は精密切削加工事業のみの単一セグメントであるため、セグメントごとの記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び資産の状況

(資産)

前事業年度末に比べ、224百万円増加し1,990百万円となりました。主な内容は現金及び預金が69百万円、受取手形及び売掛金が41百万円、電子記録債権が46百万円、たな卸資産が31百万円、有形固定資産が42百万円増加したこと等によるものであります。

(負債)

前事業年度末に比べ、37百万円増加し1,407百万円となりました。主な内容は、支払手形及び買掛金が42百万円、1年内返済予定の長期借入金が114百万円、その他流動負債が11百万円増加、長期借入金が133百万円減少したこと等によるものであります。

(純資産)

前事業年度末に比べ、187百万円増加し583百万円となりました。主な内容は、四半期純利益の計上により利益剰余金が181百万円増加したことによるものであります。

以上の結果、自己資本比率は前事業年度末の22.4%から29.3%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前事業年度末と比べ69百万円増加し、232百万円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は、177百万円(前年同期は98百万円の獲得)となりました。これは主に、増加要因として、税引前四半期純利益182百万円、減価償却費54百万円及び仕入債務の増加額42百万円、減少要因として売上債権の増加額93百万円及びたな卸資産の増加31百万円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、95百万円(前年同期は77百万円の使用)となりました。これは有形固定資産及び無形固定資産の取得による支出95百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、14百万円(前年同期は178百万円の使用)となりました。これは長期借入による収入1,229百万円及び長期借入金の返済による支出1,249百万円等によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期累計期間の業績は好調に推移していることから、通期業績予想につきましては、平成27年2月9日の「業績予想の修正に関するお知らせ」にて平成26年8月期決算発表時に公表した業績予想を修正しております。

売上高は、FPD分野と半導体分野においても受注が好調に推移していることと、その他分野において当初想定以上の受注が得られていることから増額修正いたしました。損益面は、売上高が増加したこととから、営業利益、経常利益及び四半期純利益ともに期首予想を上回る見込みとなりました。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年8月31日)	当第2四半期会計期間 (平成27年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	162,658	232,127
受取手形及び売掛金	506,643	548,304
電子記録債権	142,124	188,804
商品及び製品	18,294	18,925
仕掛品	66,937	97,282
原材料及び貯蔵品	44	568
その他	11,404	6,198
貸倒引当金	△1,651	△3,723
流動資産合計	906,455	1,088,489
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	280,256	279,769
構築物(純額)	4,326	3,848
機械及び装置(純額)	265,052	307,127
車両運搬具(純額)	1,870	1,508
工具、器具及び備品(純額)	2,807	4,254
土地	289,783	289,783
建設仮勘定	1,663	1,858
有形固定資産合計	845,760	888,151
無形固定資産	5,413	6,234
投資その他の資産	8,123	7,334
固定資産合計	859,297	901,720
資産合計	1,765,753	1,990,209
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	35,949	78,122
1年内返済予定の長期借入金	12,655	126,996
未払法人税等	3,713	3,478
受注損失引当金	800	4,000
その他	84,984	96,840
流動負債合計	138,101	309,437
固定負債		
長期借入金	1,229,817	1,096,005
資産除去債務	1,613	1,620
その他	143	20
固定負債合計	1,231,573	1,097,646
負債合計	1,369,675	1,407,084

(単位:千円)

	前事業年度 (平成26年8月31日)	当第2四半期会計期間 (平成27年2月28日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	133,000	135,850
資本剰余金	123,000	125,850
利益剰余金	140,111	321,459
自己株式	△34	△34
株主資本合計	396,077	583,125
純資産合計	396,077	583,125
負債純資産合計	1,765,753	1,990,209

(2) 四半期損益計算書

(第2四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成25年9月1日 至平成26年2月28日)	当第2四半期累計期間 (自平成26年9月1日 至平成27年2月28日)
売上高	701,970	1,023,350
売上原価	500,536	743,920
売上総利益	201,434	279,430
販売費及び一般管理費	91,508	108,050
営業利益	109,926	171,379
営業外収益		
受取利息	37	32
為替差益	1,514	4,848
その他	352	711
営業外収益合計	1,904	5,593
営業外費用		
支払利息	7,711	8,525
その他	143	0
営業外費用合計	7,854	8,525
経常利益	103,976	168,447
特別利益		
補助金収入	10,000	15,000
特別利益合計	10,000	15,000
特別損失		
固定資産除却損	5	465
特別損失合計	5	465
税引前四半期純利益	113,970	182,981
法人税、住民税及び事業税	1,633	1,633
法人税等合計	1,633	1,633
四半期純利益	112,336	181,348

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成25年9月1日 至 平成26年2月28日)	当第2四半期累計期間 (自 平成26年9月1日 至 平成27年2月28日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	113,970	182,981
減価償却費	50,034	54,276
有形固定資産除却損	5	465
貸倒引当金の増減額(△は減少)	62	6,908
受注損失引当金の増減額(△は減少)	1,100	3,200
受取利息及び受取配当金	△37	△32
支払利息	7,711	8,525
為替差損益(△は益)	△819	△1,982
売上債権の増減額(△は増加)	△32,589	△93,197
たな卸資産の増減額(△は増加)	△84,429	△31,501
仕入債務の増減額(△は減少)	45,795	42,173
未収消費税等の増減額(△は増加)	△76	—
未払消費税等の増減額(△は減少)	△1,104	△5,526
その他	10,484	21,240
小計	110,104	187,530
利息及び配当金の受取額	37	32
利息の支払額	△8,572	△7,223
法人税等の還付額	9	—
法人税等の支払額	△3,272	△3,271
営業活動によるキャッシュ・フロー	98,307	177,067
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△76,493	△93,717
無形固定資産の取得による支出	△1,425	△1,771
出資金の払込による支出	—	△10
長期貸付金の回収による収入	22	20
差入保証金の差入による支出	—	△40
投資活動によるキャッシュ・フロー	△77,895	△95,518
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	—	1,229,807
長期借入金の返済による支出	△176,802	△1,249,278
新株予約権の行使による株式の発行による収入	—	5,620
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△1,310	△211
財務活動によるキャッシュ・フロー	△178,112	△14,062
現金及び現金同等物に係る換算差額	819	1,982
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△156,881	69,469
現金及び現金同等物の期首残高	326,805	162,658
現金及び現金同等物の四半期末残高	169,924	232,127

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第2四半期累計期間(自平成25年9月1日 至平成26年2月28日)及び当第2四半期累計期間(自平成26年9月1日 至平成27年2月28日)

当社は、精密切削加工事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

資本準備金の額の減少

当社は、平成27年4月11日開催の取締役会において、平成27年5月14日開催予定の臨時株主総会に資本準備金の額の減少を付議することについて決議いたしました。

1. 資本準備金の額の減少の目的

この議案はA種優先株式の取得及び消却に備えるとともに、今後の機動的な資本政策を可能とするため、会社法第448条第1項の規定に基づき、資本準備金の一部の取崩しを行い、その他資本剰余金に振り替えることを目的とします。

2. 資本準備金の額の減少の要領

(1) 減少する資本準備金の額

資本準備金の額125,850千円を106,000千円減少し、減少後の資本準備金の額を19,850千円とします。

(2) 資本準備金の額の減少の方法

資本準備金の減少額106,000千円は、全額その他資本剰余金に振り替える処理を行います。

3. 資本準備金の額の減少の日程

- | | |
|-----------------|----------------|
| (1) 取締役会決議日 | 平成27年4月11日 |
| (2) 債権者異議申述公告 | 平成27年4月13日 |
| (3) 債権者異議申述最終期日 | 平成27年5月13日(予定) |
| (4) 株主総会決議日 | 平成27年5月14日(予定) |
| (5) 効力発生日 | 平成27年5月14日(予定) |